

## 令和3年度主な事業

### 【舞鶴市の文化振興の6つの柱】

#### (1) 文化に参加する（文化活動への参加、鑑賞、発表、支援など）

（事業 No. 36）総合文化会館自主事業／

『舞鶴アート・プログラム・デリバリー』

##### <施策・事業目的>

「舞鶴市文化振興基本計画」の理念である「すべての市民が文化を楽しみ、創造できるまち 舞鶴」の実現に向け、子どもが文化に出会う機会を作る取組として、市内小中学校において、文化芸術や体験をする場を設定し、児童・生徒の感性や創造力を養うとともに、将来の文化芸術の担い手や鑑賞者を育成するために実施。

##### <内容>

舞鶴市内の小中学校の児童・生徒を対象に、舞鶴市の文化活動団体から講師を派遣し、鑑賞やワークショップを実施。できるだけ多くの小中学校へ講師を派遣できるよう、1日で終了する講座を調整。

（派遣部門）

- 箏    ○大正琴    ○ダンス（体育・身体表現）    ○合唱
- 合唱・身体表現    ※陶芸については、陶芸館の出前講座として別で実施

##### <実績>

25 小中学校中 18 校から申込みあり、2,040 人の児童・生徒が参加。（参考）令和3年5月1日時点児童・生徒数＝6,133 人

##### <今後の方向性>

派遣部門を拡大（書道を追加）。学校が授業計画に組み込みやすいよう年度当初に案内を出し、詳細日時は後日調整とする。



(2) 文化を創造する（作品づくり、人づくり、まちづくり）

（事業 No. 7）文化のまちづくり推進事業／『アートスタート事業』

〈施策・事業目的〉

乳幼児が初めてアートに触れることで、文化芸術に興味を示し楽しさを学ぶことを通して、子どもの潜在的な可能性を引き出し、豊かな感性や創造性を育むことを目指して、乳幼児がアートに触れる機会を提供する。

〈内容〉

- ・造形の部（陶芸）「植える Art～手づくりの園芸～」

陶芸家高井晴美さんの指導により、親子で陶芸作品づくり（植木鉢）。生産者からの話やアドバイスを聞き、焼きあがった器に花苗を植える。

- ・音楽の部（箏）「おことのじかん」

和楽器（主に箏）の生演奏に触れる。親子での楽器体験や合奏体験。サクソ奏者とのコラボや、箏アンサンブル斗為巾の幼児～中学生の演奏を中心にしたコンサート、演奏者による講話や解説を実施。

- ・ArtStart 展

まなびあむにおいて、アートスタート事業5年間の記録写真を展示。

〈実績〉

- ・参加人数 造形の部：4回親子 36組 79人参加  
音楽の部：2回親子 31組 73名参加

〈感想〉

- ・思っていたより本格的な陶芸体験で少し驚きましたが、やってみたかったので楽しかったです。
- ・かわいい花、毎日水をやって、愛着もってもらえるとうれしいです。
- ・粘土の感触が気持ちよく、娘も指で触って楽しむことができました。
- ・初めて楽器を見て興奮していました。途中泣いたりしましたが演奏を聴くと手をたたいて楽しそうでした。

〈効果・今後の方向性〉

単に親子と陶芸家・演奏家だけでなく、農産物の生産者（花苗生産者）、箏門下の小中学生等、多くの市民を巻き込んだ企画となった。

毎回非常に人気が高く、短期間で募集定員に達することも頻繁であったため、規模を拡大し継続実施する。



(3) 文化でつながる（交流、連携、情報発信など）

（事業 No. 38）生涯学習推進事業／『公民館ちょっとコンサート』

<施策・事業目的>

サークル活動や、講座、教室に参加する市民が、日頃の練習成果を発表する機会を数多く提供することで、仲間とともに目標を持ち、達成感、意欲、充実感を持ちながら、向上心と主体性を育成し、活躍の場を創り出す。また、それを鑑賞する市民は興味関心で集い、文化に慣れ親しむことで伝統文化を受け入れるとともに、参加者からは自発的に発表希望を受け入れることで、更なる文化継承と自らの居場所を見つけ出すサイクルを創りだし、人づくりにつなげる。公民館は、個人と社会をつなぐ「集いの場」としての役割を持たせる。

<内容>

「公民館ちょっとコンサート」公民館の昼時間を利用し、サークル、教室で学んだこと（音楽、朗読、その他）を聴衆の前で披露する。聴衆は好きな時に好きなタイミングで参加、退出できる。

<実績>

中公民館 15 回、城南会館 8 回、まなびあむ 17 回、南公民館 10 回

<今後の方向性>

中総合会館、城南会館で実施していたが、今年度よりまなびあむ、南公民館を追加。演者や参加者の充実感と居場所づくりのなかで、両者の満足感が得られた。

また、少しずつだが、コンサート準備など参加者も含め自主的に実施する様子が見られ、文化を親しむとともに、主体性が育成されつつあった。

更に、公民館という集いの場に、初めて来館するなど公共施設を訪れるきっかけができた。今後は参加者が自主的に活動できるよう意見交換等の機会を設けていきたい。

今後は、演者、参加者のつながりを深め、更なる文化振興と開催の自主的運営を取り入れ、意見交換会など地域づくりにつなげる。開催館の増加を検討する。



(4) まちづくりに文化を活かす（美しく活力に満ちた都市の創造）

（事業 No. 58）舞鶴市文化親善大使事業

<施策・事業目的>

「舞鶴市文化親善大使」について、舞鶴市文化振興基本計画における文化振興の6つの柱のうち、

- (1) 文化に参加する（文化活動への参加、鑑賞、発表、支援など）
  - ①文化に出会う機会をつくる ②子どもが文化に出会う機会をつくる
- (4) まちづくりに文化を活かす（美しく活力に満ちた都市の創造）
  - ③文化を基軸とした都市づくりの促進 ④文化で都市活力を向上させる
- (5) 舞鶴らしい文化を発信する（地域資源を継承し育むなど）
  - ②舞鶴らしさの共有と発信 に位置付け事業を進める。

<内容>

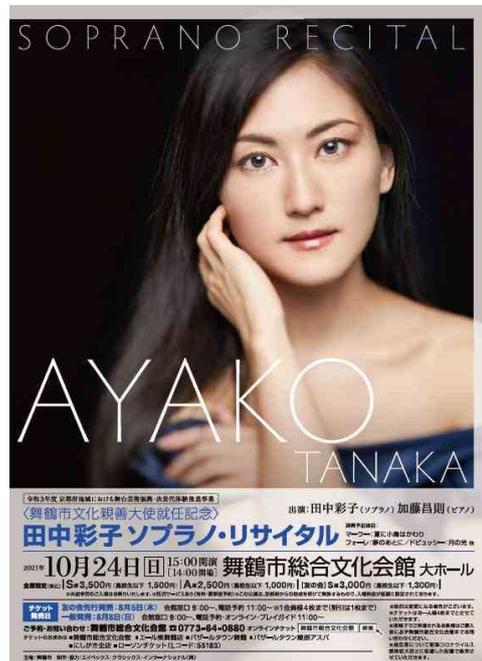
本市の文化振興に資するため、「舞鶴市文化親善大使」を設置し、舞鶴市の魅力及び良さを広く国内外に発信し、本市のイメージアップを行う。

<実績>

- ・ 4月18日「舞鶴市文化親善大使委嘱式」開催（360人参加）
- ・ 9月24日「いま、夜が明ける！音楽の光」（田中彩子さんゲスト出演リサイタル）後援
- ・ 10月24日「舞鶴市文化親善大使就任記念田中彩子ソプラノ・リサイタル」開催（522人）
- ・ 10月25日田中彩子さんと子ども達との交流…倉梯第二小学校（130人）青葉中学校合唱クラブ（23人）市内合唱団に所属する子ども達との交流（20人）

<今後の方向性>

文化親善大使田中彩子氏とともに、エル・システマジャパンと連携して、音楽を通して「子ども達の生きる力を育む」まちづくりを推進する。



(5) 舞鶴らしい文化を発信する（地域資源を継承し育むなど）

（事業 No. 37）海軍ゆかりのあゆみ 120 年事業

<施策・事業目的>

令和3年(2021年)、舞鶴鎮守府開庁(明治34年(1901年))から、120年の節目を迎えるにあたり、舞鶴商工会議所や舞鶴観光協会等と連携し、舞鶴地方総監部に協力いただきながら、舞鶴市が歩んできた歴史や特有の文化を広く伝え、市民の地域への愛着や誇りを醸成し、次世代へとまちの歴史・文化等を継承するとともに「海軍ゆかりのまち・海上自衛隊のあるまち」舞鶴を広く発信することにより、舞鶴市の魅力を市内外の多くの皆さんに知っていただく機会を創出することなどを目的として実施するもの。

<内容>

鎮守府開庁 120 年記念展示①「鎮守府がやってきた！～海の家図と伊藤雋吉と海軍と」 ②「舞鶴艦物語～技術とものづくり～」 ③「舞鶴都市物語～古地図でみるまちの遷り変わり～」 ④軍艦通りデジタルスタンプラリーや記念モニュメント設置等、さまざまなイベントを企画。



<実績>

来場者数①11,364人 ②約5,400人 ③約8,200人 ④スタンプラリー参加者986人

<結果・課題>

近年の企画展示では特に来場者数が多く、多くの市民や観光客に紹介できた。普段、地域の歴史文化に興味が少ない世代や客層に足を運んでもらう広報や工夫がまだまだ必要。

<今後の方向性>

今後も様々な機会をとらえ、本市の特徴的な歴史文化遺産を紹介する企画展を継続して実施し、発信に努める。



(6) 文化の育つしくみをつくる（条例に基づいた各主体の取り組みなど）  
 （事業 No. 27）文化振興奨励事業／『入賞記念コンサート』

<施策・事業目的>

“文化の育つしくみをつくる”の一環として、若手芸術家の育成・支援に資するため、活動の場を設定するもの。

<内容>

市内に在住・在勤の方等で文化芸術分野の全国大会において優秀な成績を収められた場合、その演奏などを市民に披露する場として入賞記念コンサートを実施する。

<実績>

- ・ 11月6日(土)『箏曲コンクール入賞記念コンサート』開催、約40名が観賞。(『第39回全国小・中学生箏曲コンクール』金賞受賞、『第38回NHK杯全国中学校放送コンテスト』全国大会入選)
- ・ 3月27日(日)『日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテスト入賞記念コンサート』開催、約700名が観賞。(同コンテストにおいて銀賞受賞)

<今後の方向性>

文化の振興を図るためには、文化を育てるしくみづくりが必要であり、市民の文化活動を支援するための施策を推進していく。

第39回全国小・中学生箏曲コンクール  
 青木 万弥 (中学生の部・金賞受賞)  
**入賞記念コンサート**  
 2021  
**11/6**  
 SAT  
**14:00~**  
 (14:40終了予定)  
 於 まなびあむ 多目的2  
 (舞鶴市市民150-11 旧市民会館)  
 入場無料  
**事前予約制**  
 (先着のみ)  
 プログラム  
 甦る五つの歌、鳥のように 他  
 ゲスト  
 助演：山崎 鈴音、立道 明美先生  
 司会：河井 美空  
 (第38回NHK杯全国中学校放送コンテスト全国大会入選)  
 申込み・お問い合わせ  
 舞鶴市文化振興課  
 0773-66-1019

『第38回日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテスト』銀賞受賞  
**京都共栄学園高等学校吹奏楽部**  
**全国大会入賞記念コンサート**  
 (祝開演奉仕 無料公演)  
 主 席：令和4年3月27日(日) 開場 13:00 開演 14:00  
 場 所：舞鶴市総合文化会館 大ホール  
 入場料：無料 (事前申込必須、コロナ対策のため)  
 趣 意：シンフォニエッタ第1巻「時の鐘」  
 第2巻「赤鳥のり」セトアソシオン  
 祝歌 他 (楽譜は全場配布いたします)  
 舞鶴市内の中学校との合同演奏もあります  
 指揮 **小松 佳司**  
 主催：舞鶴市、京都共栄学園  
 お問い合わせ：舞鶴市文化振興課  
 TEL:0773-66-1019 FAX:0773-66-1011